

JA全農 とくしま情報

地域の話や活動のご報告
今後のお知らせなど
JA全農とくしまと、あなたをつなぐ
コミュニケーション情報誌

2022
5月号
No.751



東京・愛知・大阪・徳島の市場で徳島県産春にんじんの消費宣伝セミナー

マンスリーレポート ————— 2

- ・東京・愛知・大阪・徳島で徳島県産春にんじんの消費宣伝セミナー
- ・JA板野郡が「春にんじん」のPRイベント
- ・JAあわ市でトラクタ実演会
- ・知事へ燃油・肥料等資材費の高騰対策を緊急要請
- ・大阪市で「徳島県フェア」
- ・「学生さん応援セット」の無償配布

旬の野菜でおうちごはん ————— 5

- ・ブロッコリーとあさりのペペロンチーノ

浜ちゃん・ちっちゃんのうまいモノ絵日記 ——— 6

- ・その⑭ ～スイートコーンは「くだもの」だ～

交通安全のお知らせ ————— 6

- ・雨天時の安全運転について

トピックス ————— 7

マンスリーレポート

～4月12日は「徳島県にんじんの日」～

東京・愛知・大阪・徳島で徳島県産春にんじんの消費宣伝セミナー

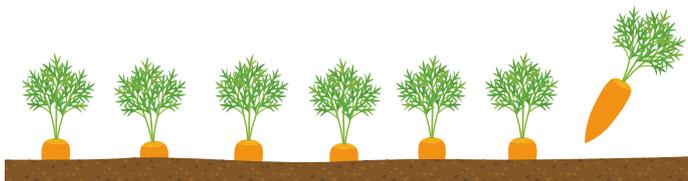
徳島県にんじん振興協議会(会長=長江郁哉県本部長)は「徳島県にんじんの日」記念日制定10年目にあたる4月12日に、東京、愛知、大阪、徳島の4市場で消費宣伝セミナーを開催しました。このセミナーは、全国1位の出荷量を誇る徳島県産春にんじんの認知度向上や消費拡大につなげるため毎年おこなっているものです。

東京都中央卸売市場大田市場では、同協議会の長江郁哉会長(当県本部長)、橋本浩人参販売部会長(JA板野郡代表理事組合長)をはじめ、徳島県や市場関係者の協力のもと、セミナーが盛大に開催され、セリの開始前には橋本販売部会長が「本年も柔らかくて甘いニンジンに仕上がっております。ただ、生産環境は生産コストの上昇で年々厳しいものとなっておりますので、皆様にはさらなる販売拡大にご尽力賜りますようお願いいたします」とあいさつをおこないました。

関係者は「4月12日はよいにんじん、徳島県にんじんの日です。徳島の春にんじんは甘くて柔らかくて美味しいですよ!」と呼びかけ、春にんじんとニンジンジュース「ザ・キャロット」などを関係者約200人に配布し、今年の徳島県産春にんじんの仕上がりの良さを伝えました。

また、愛知(名古屋市中央卸売市場北部市場)、大阪(大阪市中央卸売市場本場)、徳島(徳島市中央卸売市場)の各市場においても、早朝から関係者により徳島県産春にんじんをアピールしました。

徳島県の春にんじんは、トンネル(小型のビニールハウス)栽培で大切に育てられ、柔らかくて甘いのが特徴です。JA板野郡を中心に県内で栽培されており、3月から5月までの出荷量が全国1位となっています。



東京都中央卸売市場大田市場でのセミナーの様子



大阪市中央卸売市場本場でのセミナーの様子



名古屋市中央卸売市場北部市場でのセミナーの様子



徳島市中央卸売市場でのセミナーの様子

～農産物直売所で徳島県産野菜をPR～

JA板野郡が「春にんじん」のPRイベント

4月23日～24日の2日間、JA板野郡の農産物直売所において生産量日本一の春にんじんのPRイベントが開催されました。

23日には土成町のJA板野郡グリーンとなりマルシェ、24日には板野町のJAグリーンアグリ板野でJA板野郡役職員が、徳島県産の春にんじんを使用した飲料「ザ・キャロット」(徳島県にんじん振興協議会提供)を先着300人にプレゼントしました。

また、徳島県のキッチン付きPRトラック「でり・ぱりキッチン阿波ふうど号」も両店に登場し、地域商社阿波ふうどの関係者が春にんじんをたっぷり使ったチヂミの試食配布(合計400食)をおこないました。

期間中両店舗では、同JAオリジナル「春にんじんのすうぶ」の試飲・販売をはじめ新鮮な春にんじんなどの旬の野菜や果物の販売、生産資材の大特価販売などもおこなわれ、2日間とも大変多くのお客様で賑わいました。



来店客に春にんじんのPR販売を行うJA役職員(JA板野郡グリーンとなりマルシェ)

～最新の機能や操作感を確認～

JAあわ市でトラクタ実演会

4月12日、JAあわ市管内のブロックリー圃場において、同JA組合員など関係者24人参加のもと「トラクタ実演会」をおこないました。

実演会では、株式会社キセキ中四国営業技術部の矢守愛史グループ長よりキセキ直進アシストシステムの説明後、同システム搭載トラクタ「RTS25Z」による畝立作業がおこなわれました。

実演トラクタの、同システム「オペレスタ」には、GPSとジャイロセンサーが搭載されており、ハンドル操作をアシストしてくれることで、直進作業での疲労軽減が期待できるとともに、不慣れな方でも簡単な操作で真っ直ぐ畝立てがおこなえます。また、直進アシスト緊急回避(手動操作優先機能)や圃場逸脱防止などの安全機能も充実した仕様となっています。

参加された組合員の方々は、オペレーター指導のもと、最新の機能や操作感などを熱心に確認していました。

徳島農機事務所では、今後も実演会の実施などを通じて次世代農業機械の紹介・提案に取り組んでいきます。



キセキ直進アシストシステム搭載トラクタ「RTS25Z」



トラクタ実演会の様子



畝立作業の様子などを熱心に見学する生産者

～JA徳島農政協議会・JA全農とくしまなど～

知事へ燃油・肥料等資材費の高騰対策を緊急要請

4月12日、JA徳島農政協議会、JA徳島中央会、JA全農とくしま、徳島県畜産協会は、徳島県庁において飯泉嘉門徳島県知事に「ウクライナ情勢に伴う燃油・肥料等資材費高騰への支援に係る緊急要請」をおこなしました。

要請には、JA徳島中央会の中西庄次郎会長をはじめ当県本部運営委員会前田安夫会長、宮田卓次副本部長など各団体の代表者が参加し、飯泉知事に要請書を手渡しました。

新型コロナウイルス感染症拡大による需要・消費の減退に加え、ウクライナ情勢による世界経済の混乱によって、燃油や肥料をはじめとした資材価格の高止まりなどで生産者への負担はさらに深刻化する恐れがあることから、各団体ではこれらの影響を最小限に抑える支援や取り組みを徳島県に要請しました。



緊急要請を行った各団体の代表者



知事へ燃油・肥料等資材費の高騰対策を要請

マンスリーレポート

～徳島県産農水産物を使用した料理教室～

大阪市で「徳島県フェア」

4月24日、当県本部園芸部は、徳島県関西本部、大果大阪青果株式会社の協力のもと、大阪府大阪市のキッチンソムリエクッキングスクールにおいて、徳島県産農水産物を使用した料理教室「徳島県フェア」を開催しました。

「徳島県フェア」では、料理に使用する食材（春にんじん、スダチ、ブロッコリー、なると金時等）を当県本部より提供し、徳島県産農産物の美味しさを県外の消費者にPRしています。

調理実習に先立ち、大果大阪青果株式会社の井原誠次郎取締役部長から徳島県産農産物の説明がおこなわれ、続いて、吉田より子講師が「徳島野菜の阿波おどり寿司」「スティック野菜と乳酸菌ディップ」「春しらすとほうれん草のおすまし」「なると金時のはちみつバターケーキ」の説明・実演をおこないました。

参加した12人は、講師の説明・実演後それぞれのキッチンで楽しく調理をおこないました。試食時には、徳島県産春にんじんを絞った生ニンジンジュースがふるまわれ、参加者は「甘くて美味しい」と春にんじんの美味しさを味わっていました。

また、参加者へは当県本部からニンジンジュース「ザ・キャロット」、徳島県関西本部からは観光パンフレットなどのお土産がプレゼントされました。



調理方法を学ぶ参加者



「徳島野菜の阿波おどり寿司」などの料理

～徳島県産米コシヒカリなど提供～

「学生さん応援セット」の無償配布

3月30日、当県本部米穀総合課は徳島文理大学（徳島市山城町）で、とくしま生協が展開する「学生さん応援セット」の無償配布に参加しました。

このプロジェクトは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、仕送りやアルバイトなどの収入減少で生活に困窮している大学生を応援したいという想いから、とくしま生協と徳島文理大学が連携し企画したものです。

とくしま生協が準備した即席みそ汁などの加工品200セットと徳島県産米コシヒカリ(2kg)200袋を、集まった学生一人ひとりに、生協役職員と米穀総合課職員らが「新型コロナに負けず頑張ってください」と声をかけ配布しました。応援セットを受け取った岡山県出身の学生さんは「ひとりぐらしをしているので、普段の生活に必要なものがたくさん入っていて助かります」と喜んでいました。

提供した徳島県産米コシヒカリは「徳島米を食べて勉強に励んでいただきたい」という思いを込めて、当県本部のパールライスセンターで丁寧に精米された商品で、米穀総合課職員がトラックで事前に配送し大学関係者へ納品しました。



「学生さん応援セット」の配布

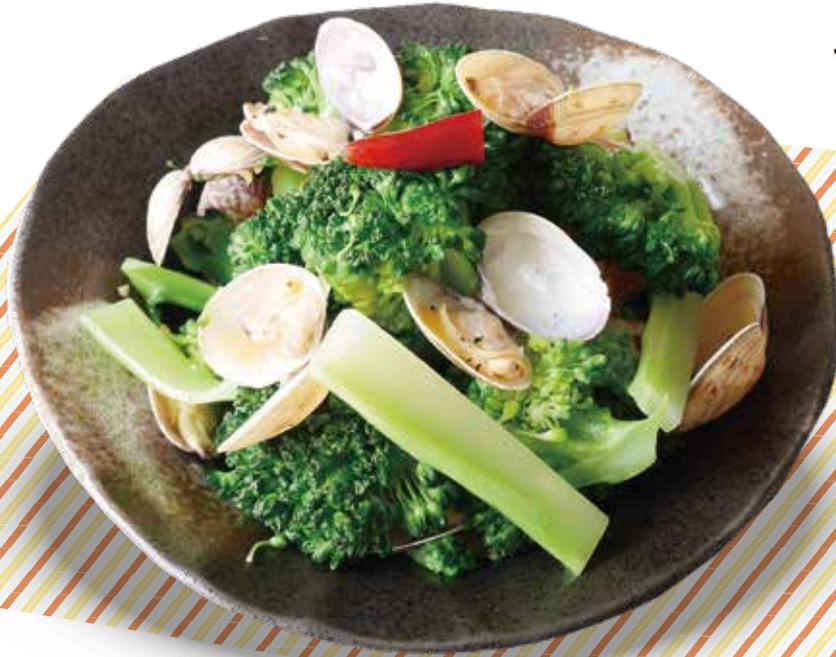


徳島県産コシヒカリなどの支援品

料理研究家HITOMI先生が薦める、簡単スピーディー、そして楽しんで作れるレシピをご紹介します！



ブロッコリーとあさりのペペロンチーノ



▼材料(4人分)

ブロッコリー……………1株
 あさり……………1パック
 赤唐辛子……………1本分

A { 水……………100cc
 塩、こしょう……………各適量

▼作り方



① ブロッコリーの蕾は小房に分け、茎は短冊切りにする。



② 鍋に①、砂抜きしたあさり、種を除いた赤唐辛子、Aを入れて蓋をする。

③ 強火にかけ沸騰したら弱火にし、3分程蒸し焼く。

POINT

包丁目を入れ、手で小房に分けます。



料理研究家 HITOMI <http://www.hitomi-cook.com>

◎免許：調理師免許、食空間テーブルコーディネーター2級、JA全農とくしま園芸部 クッキングアドバイザー
 ◎賞：2014年NHK社会貢献賞授与 ◎活動歴：TV=NHK徳島放送局料理コーナーレギュラー出演/ラジオ=TBS「伊集院光とラジオと」に毎月レシピ提供 ◎JA全農とくしまとのコラボイベント：大阪ガスハグミュージアムにて鰻を使った爽やか料理講習会/大阪中央卸市場にて徳島県の食材を使った料理講習会 ◎カルチャー講師：兵庫イオンカルチャー(姫路、加古川、明石の3店舗)講師/神戸市立長田区勤労センター、神戸市立西區民センター講師 ◎店舗用レシピ開発、商工会での商品開発など



その144

～スイートコーンは「くだもの」だ～

◆今年もスイートコーン祭り◆

JA麻植郡のひまわり農産市で、スイートコーン「甘々娘」（かんかんむすめ）の販売が始まる。この時期は、わざわざ県外からも直売所に購入者が訪れるほど人気となっている。コロナ禍であっても、密集しないように、今年も6月の毎週土・日には直売会を行うそうだ。宅配業者も店の横に陣取り、スイートコーンを購入後、すぐに配送手続きができる段取りになっている。もちろん7月以降になっても、直売所ではスイートコーンの販売は続く。

いと感じるメロンの糖度が15～16度なので、糖度だけならメロンよりも収穫直後のスイートコーンの方が甘いと言うことになる。

◆スイートコーンの産地と品種◆

JA麻植郡では7月から「しあわせコーン」という品種になるが、これも甘い。他の産地の、JA板野郡・JA名西郡・JAあわ市・JA徳島市では、「ゴールドラッシュ」「おおももの」「ランチャー」「ゆめのコーン」「みわくのコーン」などフルーツの様な高糖度の品種が栽培されている。



◆新鮮なもののほど甘い◆

昔、朝取りのスイートコーンの糖度の減少試験を行った。結果は、平均糖度18度。個体により20度を超すものもあるが、常温で放置すると毎日0.5度～1.0度近く減少していく。収穫直後が一番甘いのである。スイートコーンは収穫した瞬間から、美味しさが失われていくので、収穫してからできるだけすぐに食べるのが一番美味しい。甘

◆チンで時短◆

沸騰して2～3分間ゆでる他には、ラップで包んでチンしてもOKである。ラップを剥がすときには、「あーちっち、熱ち」と歌いながら、「郷です」と決めポーズを作る羽目になるが、ゆでた場合と比べて表面にお湯が付いて糖分が薄まることがない。チンは早くて甘いままである。私は、簡単で時短のチンがお気に入りである。皆さんも一緒に、この時期だけの、「スイート来ーン」でなく、来て来て甘いくだもの「スイート濃ーン」を楽しみましょう。

交通安全のお知らせ

雨天時の安全運転について

梅雨時期を控え、雨天時には車を運転する機会も増えると思いますが、雨天時は視界が悪くなる上、窓ガラスが曇ったり、路面がぬれているため滑りやすくなるなど悪条件が重なり、交通事故の発生する危険性が高くなります。

雨天時は以下の事項に注意して、交通事故を未然に防ぎましょう。

1 十分な車間距離の確保

路面が雨にぬれ、タイヤがすり減っている場合の車の停止距離は乾燥した路面でタイヤの状態が良い場合に比べて約2倍に延びることもあります。

天候、路面やタイヤの状態、荷物の重さなどを考えて、前の車が急に止まっても、追突しないような安全な車間距離をとるようにしましょう。

2 交通状況に合った安全速度で走行

雨天時は、車の運転者の視界が悪くなることはもちろんのこと、歩行者の視界も悪くなり、歩行者や自転車による危険行動が多くなります。

自転車や歩行者の早期発見



に努めるとともに、危険に対して対応できるように安全な速度で走行しましょう。

3 交通違反に注意

車が水たまりを踏むことにより、歩行者へ泥や水しぶきがかかった場合は、「泥はね運転」という交通違反になります。歩道や路側帯を歩行者が歩いているときは、徐行する、もしくは停止して歩行者等に泥や水等がかからないように注意しましょう。

4 夜間は特に確認が大事

夜間は、ぬれた路面が反射したり、車のライトの光が乱反射して周囲の状況が確認しにくい状態になります。歩行者や自転車の状況を十分に確認するとともに早めに車のライト点灯を心がけて、自分の存在を周囲に知らせることも大切です。

徳島県警察本部 交通企画課



営農コラム

四季の香木

営農支援課 技術主管 森 聡

ほのかに漂ってくる花の香りは、季節の訪れを感じさせてくれるとともに癒しの効果をもたらしてくれます。

花がよい香りを漂わせている花木の中で、特に強い香りのする花木を三大香木と呼んでいます。沈丁花(じんちょうげ)、梔子(くちなし)、金木犀(きんもくせい)です。春は沈丁花、夏は梔子、秋は金木犀の三大香木ですが、それに冬の蠟梅(ろうばい)を加えて四大香木とも呼ばれています。それぞれの季節の到来を花の香りが告げてくれます。

沈丁花は、中国からヒマラヤ原産の常緑性低木で、2~3月に外側が濃いピンクで内側が白色の小さな花を群状に咲かせます。沈丁花の名前は、花の香りが沈香(じんこう)に似ていること、十字の花が丁子(ちょうじ)に似ていることに由来します。三大香木の中でもっとも強い香りを放ち、遠くまで運ばれます。

梔子は、日本、中国、台湾など東アジア原産の常緑性低木で、梅雨の時期に純白の花を咲かせます。一重のものとお八重のものがあります。甘くて上品な香りを辺り一面に漂わせます。

金木犀の香りが漂ってくると、いよいよ秋の到来を感じるようになります。樹高4~6mの、比較的大木となります。9~10月に枝先にオレンジの小さな花が群状に咲きます。花は甘くていい香りがします。近くになくとも強い香りが漂ってきます。

蠟梅は極寒の冬に花を咲かせます。名前のお通り、蠟のような半透明の薄い黄色の5弁の花を咲かせます。花の少ない新春の時期に甘いい香りを漂わせます。

その香りが漂ってくると、季節の訪れを感じさせてくれる三大あるいは四大香木。どの香木も花姿は印象的であり、香りも個性的です。それぞれの香木を庭に植えて、季節の移ろいを感じるのも趣があつていいのではないのでしょうか。



園芸部

~すだち大使がハウススタヂをPR~

JRT四国放送ゴジカル! 「笑味ちゃん天気予報」出演

4月8日、徳島県すだち・ゆこう消費推進協議会(会長=長江郁哉県本部長)は、JRT四国放送のテレビ番組「ゴジカル!」(月~金曜日 午後4時50分~放送)で、徳島県産ハウススタヂのPRをおこないました。

4月よりJA共済連徳島(後援=JAグループ徳島)は、同番組内で新たに、天気予報とあわせて徳島県の旬の農産物の魅力を伝える「笑味ちゃん天気予報」のコーナーを開始しました。第1回放送のこの日は、すだち大使の古川舞佳さんと河野莉奈さんが出演し、ハウススタヂが販売を開始したことや、おすすめの食べ方などを視聴者にお伝えしました。

今年も香り豊かで爽やかなハウススタヂを全国にお届けします。



すだち大使の古川舞佳さんと河野莉奈さんが笑顔でPR



出演のみなさん

～取扱高計画593億円必達をめざして～

令和4年度全農徳島県本部キックオフ大会



オンラインで開催されたキックオフ大会

4月7日、当県本部は役職員141人出席のもと、「令和4年度全農徳島県本部キックオフ大会」をJA会館会議室よりオンラインで開催しました。

本大会は、当県本部(子会社含む)の全従業員に事業計画の周知・浸透をおこない、計画必達に向けた認識を共有するとともに、従業員間のコミュニケーションを活性化し、風通しの良い職場づくりや部門間連携の促進を目的として開催しています。

大会では、はじめに前田安夫運営委員会会長より「なくてはならない全農」であり続けるため、今年度からの中期3か年は『生産振興・生産基盤の強化』『バリューチェーンの構築』『JA支援』の取り組みを実施し、今年度事業計画および重点実施策の達成に向け一層の奮起をお願いしたい」とあいさつがありました。また、佐々木伸夫同副会長は「今年度を経済事業改革元年と位置付け、全農の人的、物的資源を積極的にこの事業に投下し、徳島県本部とJAが一体となって改革に邁進していただきたい」と述べられました。

続いて、竹本尚史常務理事からは全農中期3カ年(令和4～6年度)計画ならびに令和4年度事業計画のポイントなどについて講話をいただきました。

その後、長江郁哉県本部長より当県本部の取扱高計画を593億8百万円(前年計画比97%)とする令和4年度事業計画や、令和4年度コンプライアンス推進・リスク管理計画の説明がありました。また、各課長からは令和4年度の部門別取組みが周知され、最後に全従業員を代表して営農資材部肥料農薬課の中野和美課長により計画必達に向けた決意表明がおこなわれました。



前田安夫運営委員会会長



佐々木伸夫同副会長



竹本尚史常務理事



長江郁哉県本部長

～4グループを表彰～

令和3年度徳島県本部奨励賞

上記のキックオフ大会において、「令和3年度徳島県本部奨励賞」の表彰をおこない、以下の4グループに表彰状を授与しました。

受賞グループ	受賞内容
管理部企画管理課広報室	SNS、特にYouTubeを対象とした制作動画・投稿への積極的な取り組みなど
生産資材部肥料農薬課	BB肥料2銘柄についてのコーティング剤の改善におけるSDGsへの取り組みなど
ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社	JAでんきの県下契約獲得件数増への取り組みなど
徳島県協同肥料株式会社	BB肥料2銘柄についてのコーティング剤の改善におけるSDGsへの取り組みなど



表彰を受けた4グループの代表

新規採用者

令和4年4月1日付



氏名	コース	職能資格	新職務
中村 祐也	総合職(全国)	3級	園芸部 園芸販売課

新規採用職員紹介

- ①出身地 ②生年月日 ③出身校 ④趣味・特技 ⑤好きな食べ物
⑥学生時代または社会人時代の思い出 ⑦仕事への抱負

JA全農とくしまに(全国コース採用)新規採用職員が入会しました。よろしくお願いいたします。



園芸部 園芸販売課 中村 祐也(なかむら ゆうや)

①大阪府堺市百舌鳥赤畑町 ②2000年2月16日 ③立命館大学

④映画鑑賞(邦画・洋画) ⑤餃子

⑥学生時代の思い出は、3月に毎日旅行に行ったことです。沖縄、静岡、福岡とスケジュールが空くたびに、旅行に行きました。僕の宝物のような友人と長期間一緒に旅行できたことは一生の思い出です。

⑦右も左も分からない状態ですが、毎日必死に先輩方の姿を見ながら覚えていきます。農家の方、JA、パイヤーの方々に早く顔と名前を覚えていただけるよう頑張ります!ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします!

ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社

ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社は、経営基盤の強化と組合員サービスを向上させ、安定的かつ継続的に事業をおこなうことを目的に、令和4年4月1日より全農エネルギー株式会社の子会社として広域グループ事業体制に参画することになりました。

今後とも宜しくよろしくお願いいたします。

園芸販売課

～「おろし醤油うどん」販売中!～

「丸亀製麺」うどんに徳島県産スタチ

当県本部園芸販売課は、トリドールホールディングスの運営する「丸亀製麺」に徳島県産スタチを供給しています。

「丸亀製麺」では、現在さっぱりとした徳島県産スタチを添えた「おろし醤油うどん」を12月まで販売中です。今後、6月中旬から「青唐おろしぶっかけ」、7月下旬からは「すだちおろし冷やかけ」が秋口頃まで季節限定で販売予定です。

露地スタチの時期には、スタチを使用したメニューもさらに増える予定ですので、ぜひご賞味ください。



「おろし醤油うどん」

企画管理課



(四国版)



(首都圏版)

郵便局カタログ販売のご案内

当県本部は、郵便局の「2022年お中元カタログ」四国版に徳島県産スタチ飲料「ずすだち」と「徳島すだち微炭酸」、「2022年夏のギフトカタログ」首都圏版に徳島県産スタチ飲料「ずすだち」を掲載しています。

今年の夏の贈り物にぜひご利用ください!

カタログは郵便局窓口でお求めください。

～選手に「徳島のスダチ」飲料水を贈る～

JA全農チビリンピック2022 「JA全農杯全国小学生選抜 サッカーIN四国」

4月2日～3日の2日間、愛媛県松山市の愛媛県総合運動公園球技場で開催された、JA全農チビリンピック2022「JA全農杯全国小学生選抜(8人制)サッカーIN四国」において、当県本部は副賞・参加賞として徳島県産スダチの果汁を使用した清涼飲料水を提供しました。

この大会は「JA全農杯全国小学生選抜(8人制)サッカー」全国決勝大会への進出をかけて全国9地区でおこなわれる地区大会です。各地区の代表16チームは日産スタジアム(神奈川県横浜市)で開催する全国決勝大会へ出場します。

8人制サッカーは、一人の選手がボールに多く触れることができ、また全員が攻守に関われるなど、技術力・判断力の強化につながることから、ユース強化策として日本サッカー協会に推奨されており、全農ではこうしたスポーツ支援を通じて子どもたちの成長・健康を応援するとともに食と農の大切さを伝えています。

四国大会は、四国4県から各3チームずつの計12チームでおこなわれ、徳島県からは、徳島ヴォルティスジュニア、YSCオーレ徳島、林崎・里浦SSが出場しました。

初日はグループごとにリーグ戦がおこなわれ、徳島ヴォルティスジュニアはグループ2位、YSCオーレ徳島と林崎・里浦SSはグループ3位となり、本県チームは惜しくも決勝進出はなりません。2日目の決勝トーナメントではFC今治U-12(愛媛)とFCゼブラキッズ(愛媛)の決勝戦となり、両チームとも白熱した戦いを繰り広げた結果、FC今治U-12が3-1で優勝を決めました。

参加選手には、四国4県の全農県本部・県JAから副賞・参加賞が贈られ、当県本部からは優勝・準優勝のチームに徳島県産のスダチ飲料「徳島すだち微炭酸」と「ザすだち」を、3位・4位のチームには「徳島すだち微炭酸」を、また、その他のチームにも参加賞として「ザすだち(カート缶)」を贈り、選手の健闘をたたえました。



果敢に戦う徳島県チーム



優勝を決めたFC今治U-12(愛媛)



四国4県の全農県本部・県JAから贈られた副賞や参加賞



JAタウン「新鮮大好き徳島」今月のおすすめ



半田手延べそうめん「阿波の糸」細麺 3kg(化粧木箱入り)



そうめんの季節が近づいてきました!
今年3月、特許庁の地域団体商標(地域ブランド)に登録された「半田そうめん」。当サイトでは、その中でも美馬市つるぎ町の特産品「半田手延べそうめん(細麺タイプ)」と「半田手延べ干しめん(太麺タイプ)」を取り揃えています。コシの強さと、良質の小麦本来のモチモチした食感が特徴です。
全国送料込み・消費税込みの価格でご提供しています。贈り物にもぜひご利用ください!



アクセスはこちら! JAタウン「新鮮大好き徳島」
<https://www.ja-town.com/shop/c/c7001/>

新鮮大好き徳島

検索



大切なお家をより快適に

JAの快適リフォーム

リフォームの費用はどのくらいかかる？

ご希望内容によって異なりますので、まずはお見積をいたします

どこへ相談すればいいかわからない

JAが条件にあった業者を選定します

こんなご心配やお困りごとはありませんか？

建て替えるべきか迷っている

新築住宅に関するご相談も承っております

希望通りにリフォームできるか心配…

相談・アドバイスから工事完了までバックアップ体制も万全です

外装

- 屋根の葺き替え
- 外壁の塗り替え、張り替え
- バルコニー防水の改修

エクステリア

- ウッドデッキやテラスの設置
- 駐車場の土間コンクリート打設
- センサーライトの取り付け
- 宅配ポストの設置

省エネ

- ペアガラスサッシに取り替え
- 高性能断熱材の充填
- LED照明に取り替え
- エコキュートに取り替え

キッチン

- IHヒーターや食洗機付きのキッチンへ交換
- 対面キッチンなどレイアウトの変更

内装

- 手すりの取り付け、床の段差解消、出入口の幅の拡張等、バリアフリーに
- 壁を取って広々LDKに
- 畳をフローリングに
- クロスの張り替え ● ドアの交換

収納

- 押入をクローゼットに
- シューズクロークや食品庫の設置
- 可動棚で整理上手に

浴室・洗面所

- 機能的なシステムバスや洗面台に
- タイルの貼り替え
- 室内干しもできるように

トイレ

- 和式便器を洋式便器に
- シャワー便座に取り替え
- 幅を広げてゆったりと

その他お気軽にご相談ください！

チェック項目

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 屋根（瓦のズレ、割れ、雨漏り、金属部分のサビ） | <input type="checkbox"/> 床（床材の割れ、たわみ、キシミ、キズ） |
| <input type="checkbox"/> 外壁（色あせ、汚れ、ヒビ） | <input type="checkbox"/> キッチン（古い流し台、ガスコンロ、流しの詰り、水漏れ） |
| <input type="checkbox"/> 開口部（開閉の悪さ、ガラス・網戸損傷、結露） | <input type="checkbox"/> トイレ（便器のガタツキ、流れが悪い、匂い、黄ばみ） |
| <input type="checkbox"/> 雨樋（樋の水漏れ、外れ、割れ） | <input type="checkbox"/> 浴室（タイルの割れ、目地の割れや剥がれ） |
| <input type="checkbox"/> 土台（防蟻・防蟻処理、基礎のヒビ、キズ） | <input type="checkbox"/> 洗面台（腐食、水あか、ヒビ、キズ） |
| <input type="checkbox"/> 天井・壁（剥がれ、たわみ、シミ、キズ、結露） | <input type="checkbox"/> 内装（畳、カーテン、ふすま、障子 など） |

お問い合わせは

お近くの JA または JA全農

全農 徳島施設農住事務所
徳島市北佐古一番町5-12

088-634-2525



組合員の
皆様へ

2022 JAおすすめ商品のご案内

◇商品価格は、全て税込み(8%です) ◇掲載の価格は、JA全農希望小売価格です

※夏季以降は、在庫が無くなり次第販売を終了させていただきます。 ※写真はイメージです



1
めいどろりCAN
190g×30
2,340円



2
徳島すだち微炭酸
250ml×30
2,830円



3
めいどろり
キャロット
160g×20
3,460円



4
うめドリンク
190g×30
2,600円



5
エーコープ
キャロット&
フルーツ
190g×30
2,740円



6
エーコープ
りんごジュース
160g×30
2,970円



7
ゆーずドリンク
280ml×24
3,170円

徳島県産
ゆず使用



8
剣の誉(緑茶)
500ml×24
2,700円

徳島県産
茶葉100%
緑茶



9
全農
カフェオレ
275g×24
3,900円



10
みかん家族CAN
濃縮還元100%
190g×30
3,390円

ミカン
濃縮還元



11
みかん家族
100%
ストレート果汁
500ml×12
3,080円

ミカン
ストレート
100%



12
みかん家族
100%
ストレート果汁
1L×6
2,750円

ミカン
ストレート
100%

お問い合わせは最寄のJAまたはJA全農中四国エネルギー生活事業所徳島生活推進課



JAタウン
「新鮮大好き徳島」



JA全農とくしま
YouTubeチャンネル



JA全農とくしま
Instagram



JA全農とくしま
クックパッド



JA全農とくしま
ホームページ

全農グループ経営理念

私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋** になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

全農

JA全農とくしま

<https://www.zennoh.or.jp/tm/>



「JA全農とくしま情報」に 関するお問い合わせ先

本紙「JA全農とくしま情報」の購読料・配送料は
無料です。送付先の氏名・住所変更や、
送付の停止につきましては、
JA全農とくしま企画管理課広報室
(電話 088-634-2462)
までご連絡ください。

